

表紙説明：英虞湾から得られた標本に基づいて記載されたシンジュカズナギ *Zorachias macrocephalus* Kimura and Sato, 2007

シンジュカズナギ *Zorachias macrocephalus* Kimura and Sato, 2007 は、三重県志摩市の英虞湾内にある水産実験所周辺海域から採集された標本に基づいて、タウエガジ科カズナギ属魚類の新種として記載された。本種は同所的に分布するトビイトギンボ *Zorachias glaber* Tanaka, 1908 と体形や計数形質などがよく類似しているが、尾部が完全に被鱗すること（後者では無鱗域がある）、頭部が長いこと（全長の 13.9–18.1%，後者では全長の 12.2–15.2%）、眼下幅が広いこと（全長の 2.2–4.0%，後者では全長の 1.5–2.5%）および背鰭軟条部の暗色斑が台形であること（後者では三角形）などによって区別できる。本種は真珠養殖として水中に垂下されたアコヤガイの空き殻を生息場所としてよく利用している。